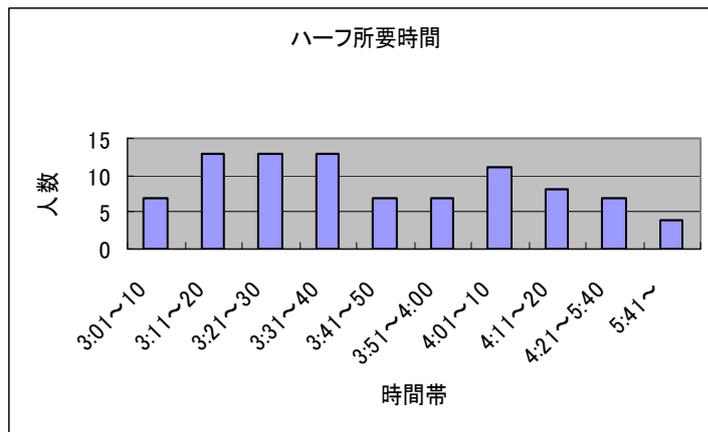


○第8回ハーフセンチュリーラン終わる

第8回ハーフセンチュリーランが10月31日、行田サイクリングセンターを主会場にして開催された。109人のエントリーがあり90人が出走した。明け方まで台風の通過にともなう雨風が心配されたが、朝には雨もあがりセンチュリーには好条件となり各自自己に挑戦した。今回も事故なく終了できたことはなによりであった。参加者ならびに役員の方お疲れさまでした。

時間帯	人数
3:01~10	7
3:11~20	13
3:21~30	13
3:31~40	13
3:41~50	7
3:51~4:00	7
4:01~10	11
4:11~20	8
4:21~5:40	7
5:41~	4



○ヒルクライム大会

第3回のヒルクライムが10月2日(土)丸山林道で開催された。参加者は少なかったのは残念だが次のステップアップにつながる大会であった。

<敬称略>

- 1位 黒田秀之 42分10秒
- 2位 森田 武 43分40秒
- 3位 熊谷正巳 43分53秒

(距離11km、標高差650m)



ヒルクライム大会(丸山林道にて)

○カーフリーデー2010（スマイルバイシクルツアー）

9月18日、さいたま市の主催によるイベントが大宮西口、鐘塚公園で開催され、協会から役員として22名が参加し、市民と見沼サイクリングを楽しんだ。

この大会は自動車に乗らず身近な交通手段（バス、電車、自転車）を利用して、CO₂の削減に努めようという趣旨で開催されたもので、バイシクルツアーの他に電動自転車をはじめ環境に優しい乗り物の展示や試乗が行われた。また大宮駅付近が自動車進入禁止になり、近場の駐車場に車を預けそこからシャトルバスで駅付近まで輸送するシステムの試行も行われた。



カーフリーデー(スマイルバイシクルツアー)

○ブロックラリー終わる

第46回関東甲信越ブロックラリーが新潟県、魚沼市を主会場として開催された。天気に恵まれ、有名ブランド「こしひかり」の刈入れが真っ只中を爽快に走った。新潟県協会が主管して進められたが参加者にはとても好評だった。埼玉県は50回の開催が予定されているので、これから少しずつ準備しなければならない。気張らず手作りの大会にしたい。



○新春サイクリング

恒例の新春サイクリングを開催します。新年の走り始めですので多くの方の参加をお待ちしています。

日時 平成23年1月16日 9時30分 埼玉県浦和合同庁舎駐車場（県協会事務局）
コース 未定

○埼玉サイクリングフェスティバル盛大に開催

埼玉県主催の上記大会が10月17日熊谷スポーツ文化公園を主会場として開催された。50kmコースに800名、40kmコースに100名、30kmコースに100名が参加した。50kmコースには上田知事も参加し大会を盛り上げた。

協会からは25名がリーダー、サブリーダーとして活躍した。自転車環境の推進を進める埼玉県の意気込みが垣間見られた大会であった。



上田知事と吉澤ひとみさん(元モー娘)スタート

<事務局だより>

□常任理事会

12月4日（土）18:00～ 協会事務局

《編集後記》

急に自転車をめぐる環境が変わりつつある。上記のサイクリングフェスティバルはもちろん、ぐるっと埼玉サイクリングネットワーク構想（アドバイザー会議メンバーとして渡邊

理事長参画）も進んで県内100箇所余りのコースや見所、それともなう道路整備が進められる。10月21日には国土交通省総合政策研究所の研究者が全国幹線道路8,100kmの内自転車レーン6,600kmの設置が可能という記事がでていた。

さらに元官僚が自転車の歩道走行の政策は間違いであったと述べている。我々が何十年前から言い続けたことの実現が見えてきた。ただこれらの推進には自転車マナーの向上が条件であることを我々はもっと自覚しなくてはならない。

